

フェアトレード推進に協力

平成30年6月25日（月）から7月3日（火）の期間、神戸女子大学須磨キャンパスで同好会「nicoloop」（以下ニコループ）が学園直営ベーカリーカフェ「marberg(マーベル)」と共同企画で、前年に引き続きイオントップバリュ株式会社から提供されたフェアトレード^(注)のチョコレート、ドライフルーツ、紅茶を使ったパン及びコーヒーを販売。フェアトレードの説明や活動内容をパネル展示しました。

笑顔の輪を広げることをモットーとして活動しているニコループの学生は、フェアトレードで作られた作物・製品を購入することが、発展途上国の人々の暮らしの向上につながることを学内外の身近な人たちに知ってもらうための啓蒙活動として毎年実施しています。

今回は部員各自が売って欲しいパンを数種類考え、その中から学生に人気が出そうな4種類のパンをマーベルの職員が選び製造販売することが決定しました。

今回のパネル展示は、神戸市内のフェアトレードで輸入された商品を扱っているお店を訪ねたレポートを掲示するなどニコループの新しい活動も紹介し、手軽にできる国際協力活動としてフェアトレードをさらに推進していく予定です。

(注) フェアトレード (Fair Trade : 公平貿易) とは、発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で継続的に取引することによって、持続的に生産者の生活を改善し、地位の向上と自立を目指す仕組み



フェアトレードで輸入されたチョコレートを使ってパンを作っていることを表示したポップ



フェアトレード期間限定メニュー
手前左から時計回りに: 紅茶のクロワッサンサンド、パネトーネ、コーヒー、カフェオレ、ショコラブリオッシュ、バナナクリームパン

11月3日・4日に開催された大学祭(コスモス祭)でもフェアトレードのコーヒーと紅茶を使ったフレンチトーストを販売



フェアトレード期間限定で発売されているパンを手にしたニコループの学生と顧問の野口和美教授(右)

ターシャ・テューダーコレクションの展示スペース「ターシャ・テューダーの世界」誕生

本学園の図書館が所蔵するターシャ・テューダーの特別コレクションを学内展示するスペース「ターシャ・テューダーの世界」が平成30年8月4日(土)にポートアイランドキャンパスのセンターホールにオープンしました。

図書館では、平成17年からターシャ・テューダーのコレクションの収集をはじめ、原画やサイン入りの原書、さまざまなグッズも含め、現在約500点余りの資料を所蔵しています。

平成22年6月には、学園70周年事業の一環として神戸市中央区のさんちかホールで「ターシャ・テューダーの世界」展を開催し、3,300人を越える来場者を迎え盛況を博しました。平成29年11月には「ターシャ・テューダーの世界」に関する特別シンポジウムを同キャンパスの図書館3階ライブラリー・コモンズにおいて開催し、神戸女子短期大学の3学科(総合生活学科・食物栄養学科・幼児教育学科)の教員がそれぞれの専門分野からの切り口で、ターシャの多彩な活動や暮らしを支えた「生き方」に焦点を当てた研究内容を発表しました。

「ターシャ・テューダーの世界」は、学外展示イベントの公開にとどまっていたコレクションを学内で常設し、学生の目に留まるセンターホールで随時紹介し、ターシャの研究成果物を展示する場として活用しています。

絵本作家、挿絵画家にとどまらず、自給自足を基本としたターシャの自然と共生するライフスタイルは多くの人々の共感をよび、本学園の建学の精神にも通じるものがあります。この展示スペースは、建学の精神を学生に喚起させる空間としての役割も担っています。



「ターシャ・テューダーの世界」



ターシャとキルト作家リンダ・アレン共著によるぬいぐるみやミトンなどターシャが友人に贈ったギフトがまとめられた本とキルト展の限定品である犬のぬいぐるみ



貴重な「パンクキン・ムーンシャイン」の初版本Henry Z. Walck,刊 1938年



ターシャが愛していた1800年代風のドレスを総合生活学科の古田貴美子講師が1/2サイズで作

(展示品は、神戸女子大学・神戸女子短期大学図書館蔵)